

2020年度（令和2年度）事業報告・駒岡保育園



0・1歳児室テラスオーニング設置



ウッドデッキ塗装工事



小林先生によるわらべ遊び研修

3種類の倉庫購入

新型コロナウイルス対策をしながらの保育

駒岡小学校での幼児運動会



行事
及び
決算報告
(内容)

〈行事〉 4月1日に15名の新入園児を迎え、定員65名のスタートとなりました。

4月初旬から5月いっぱいまでの緊急事態宣言時は登園自粛の協力を頂き、園児は3分の1となり、職員も半数ずつの輪番とし、検温カードの実施・園内のこまめな消毒・手洗いうがいの徹底・可能な限りのソーシャルディスタンスを図りながら保育を行いました。お話し会・じゃがいも堀・鑑賞会・保育参加等中止にした行事もありましたが、ぼてとまつりは園児のみの参加、運動会は幼児のみ・保護者人数を絞る、短縮して行うなど、職員間で園児の必要最低限の経験保障を考えながら行事は進めてまいりました。行事に参加できた保護者からは感謝の声も聞かれました。

〈収入〉 *定員65名スタートだったが3歳児6月1名退所となり、3月まで1名入所なく収入が減額となった。また、新型コロナの影響で一時保育の受け入れを前半は停止、延長保育も減少し、収入が減額となった。コロナ補助金が保育・延長・一時保育事業でおりる。

〈支出〉

*人件費：法人内配置の為、経験年数が多い職員の減少により、予算より支出が少なくなる。人数を補う為、派遣保育士を6月より1名雇用する。

*事業費：4・5月は緊急事態宣言による登園数減少の為、給食費・光熱費等支出が減少。

*事務費：テラスのウッドデッキのささくれによるけがが続き、補修塗装工事を行う。

*固定資産：コロナ補助金にて、0.1歳児のテラスにオーニングを取り付ける。また、倉庫を3台購入

〈その他〉ICT環境整備により、ZOOM会議開催方法の研修・Wifi環境整備を行う。

特別保
育事業

・障害児受け入れ・駒岡地区保育園交流・幼保小交流・一時保育事業

・延長保育（7：00～8：30/18：30～20：00）

計画通り実施。

公益事業
にむけて

・地域子育て支援（相談等）・駒岡小学校1年生と駒岡地区保育園交流はコロナにより中止または短縮

・地域公益活動（地域の子育てイベント・地域の方との交流・公園清掃等）→コロナにより中止

・駒岡地区保育園交流は保育園新聞を交換し交流を深めた。

実習生
ボランティア受け入れ

・養成校実習は実施。寺尾中学職業体験・鶴見中学福祉体験・区社協夏ボラ・高校生インターシップ等、受け入れは中止となる

・お話し会・地域の方の交流ボラはコロナにより中止。個人ボランティアは感染症対策し受け入れた。

その他

・自己評価（保育所・保育士評価）・各種会議（職員会議・クラス会議・係・委員会会議）・法人会議

・園内外の研修各種（キャリアアップ研修等）

・法人制度・処遇改善についての対応

計画通り実施。（ZOOMによる開催もあり）

2020年度（令和2年） 研修報告 駒岡保育園

*研修の目的：専門職として、研修や自己研鑽を通して、常に自らの人間性と専門性の向上に努め、専門職としての責務を果たしていく。

*園外の研修：横浜市主催・鶴見区主催・白峰保育センター主催・県・市・区社協主催・全保協主催 →対面研修・オンライン研修で実施

*法人研修：①3園全体研修（年1回） ②新採用者研修（年3回）

*園内研修：①保育所評価・保育士評価の振り返り ②研修報告と実践
③園内実践研修（わらべうたあそび及び子どもの育ちについて）
④子育て支援者研修

*自己研鑽：①横浜のリズム・自然研修・わらべうたあそび研修(レティユの会) は中止となる

人材育成

<人事考課の取り組み>

考課者がかわり、学びなおしの1年となった。考課者4名で考課の流れ・方法を再確認する。法人の中で理解度を統一し、考課に差がないよう取り組むはずだったがコロナで思うようにいかない点もあった。年度末には主任副主任会議を設け、各園の状況・課題を話し合うことはできた。被考課者もどのように自分は考課されているのか、再確認できるよう、考課の仕組みを最終考課時に伝えた。

<保育士・保育園の自己評価の取り組み>

今年度も保育士の自己評価（対象：常勤保育士のみ）保育園の自己評価（対象：全職員）を行った。地域交流・保護者交流・小学校交流など新型コロナウィルスの影響で交流においては評価が低く出た。また、組織の仕組み・さまざまな対応の流れ等、正規・非正規で理解度が違い、職員全体が理解を深めあえる仕組みが必要と感じた。

<新人研修>

コロナ禍の中でも、ZOOMを利用して、新人研修のまとめの会を行う。ネット環境が悪く、聞き取りにくい点もあったが、発表できる場があるという事は本人たちの頑張りを認めることが出来る、そして次へのステップが見つけやすい場となったので評価は高いものとなった。

<駒岡保育園の人材育成>

それぞれの園より人材が集まり保育がスタートしたが、微かな保育観のずれ、環境の違いによる考え方のずれが生じた1年だったが、その都度、職員全体で【子どもにとって何が大事か】を中心に考え直し、考え方のすり合わせを行った。また、前年度に引き続きわらべうた遊びの講師小林由美子さんをお呼びし、わらべうた遊びから学ぶ子どもの成長発達理論を園内研修として取り組み、質の向上に努めた。

駒岡保育園拠点区分 資金収支計算書
(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
収入	保育事業収入	129,270,000	130,536,996	△ 1,266,996		
	委託費収入	82,280,000	82,988,270	△ 708,270		
	利用者等利用料収入	2,440,000	2,394,576	45,424	6月に3歳児1名が退所となり、委託費利用収入が減となる	
	利用者等利用料収入(公費)	20,000	9,353	10,647		
	利用者等利用料収入(一般)	2,420,000	2,385,223	34,777		
	その他の事業収入	44,550,000	45,154,150	△ 604,150	延長保育・一時保育利用者が増えたため収入増	
	補助金事業収入(公費)	43,960,000	44,652,380	△ 592,380		
	補助金事業収入(一般)	590,000	601,770	△ 11,770		
	経常経費寄附金収入		44,927	△ 44,927	新型コロナウイルス感染症対策の為、保護者会経費会中止	
	受取利息配当金収入		753	△ 753	その予算を玩具購入として保護者会より寄附を受ける	
	その他の収入	1,960,000	1,872,215	87,785		
	受入研修費収入	30,000	45,000	△ 15,000		
	利用者等外給食費収入	1,560,000	1,452,850	107,150		
	雑収入	370,000	374,365	△ 4,365		
	事業活動収入計(1)	131,230,000	132,454,891	△ 1,224,891		
	支出	人件費支出	99,140,000	98,942,829	197,171	
		職員給料支出	44,800,000	44,802,395	△ 2,395	
職員賞与支出		12,670,000	12,655,434	14,566		
非常勤職員給与支出		23,040,000	22,840,470	199,530	法人内配置のため経歴数が高い職員数が減少 人数を補う為派遣保育士を雇う	
派遣職員費支出		6,520,000	6,549,134	△ 29,134		
退職給付支出		790,000	787,610	2,390		
法定福利費支出		11,320,000	11,307,786	12,214		
事業費支出		11,380,000	11,956,650	△ 576,650		
給食費支出		5,640,000	5,600,026	△ 60,026		
保健衛生費支出		300,000	300,524	△ 524		
保育材料費支出		610,000	656,102	△ 46,102	緊急事態宣言により、4・5月が登園人数3分の1、職員も輪 番にしたため全体的に支出が減った。	
水道光熱費支出		1,750,000	2,084,994	△ 284,994		
燃料費支出		30,000	22,660	7,340		
消耗器具備品費支出		1,560,000	1,573,309	△ 13,309		
保険料支出		50,000	173,706	△ 123,706		
賃借料支出		1,190,000	1,268,724	△ 78,724		
雑支出		350,000	326,605	23,395		
事務費支出		6,670,000	6,534,287	135,713		
福利厚生費支出		530,000	515,137	14,863		
職員被服費支出		160,000	152,978	7,022		
旅費交通費支出		30,000	19,492	10,508		
研修研究費支出		260,000	258,819	1,181		
事務消耗品費支出		200,000	203,653	△ 3,653		
印刷製本費支出		160,000	140,369	9,631		
修繕費支出		650,000	644,138	5,862	テラスの塗装を行う	
通信運搬費支出		450,000	466,969	△ 16,969		
広報費支出		140,000	132,000	8,000		
業務委託費支出		1,890,000	1,874,565	15,435		
清掃委託費支出		140,000	134,200	5,800		
保守委託費支出		330,000	330,000	0		
その他の委託費支出		1,420,000	1,410,365	9,635		
手数料支出		190,000	192,703	△ 2,703		
土地・建物賃借料支出		1,680,000	1,612,800	67,200		
保守料支出	120,000	112,530	7,470			
諸会費支出	90,000	84,000	6,000			
雑支出	130,000	124,134	5,866			
支払利息支出	20,000	14,484	5,516			
事業活動支出計(2)	117,210,000	117,448,250	△ 238,250			
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	14,020,000	15,006,641	△ 986,641			
収入	施設整備等補助金収入	1,030,000	644,900	385,100		
	施設整備等補助金収入	1,030,000	644,900	385,100		
	施設整備等寄附金収入	50,000	50,000	0		
	施設整備等寄附金収入	50,000	50,000	0		
	施設整備等収入計(4)	1,080,000	644,900	435,100		
	設備資金借入金元金償還支出	3,140,000	3,135,000	5,000		
	固定資産取得支出	1,300,000	1,293,510	6,490		
	建物附属設備取得支出	620,000	614,900	5,100	乳児クラステラスのオーニング設置	
	構築物取得支出	680,000	277,000	403,000	倉庫3台を購入する	
	器具及び備品取得支出		401,610	△ 401,610		
施設整備等支出計(5)	4,440,000	4,428,510	11,490			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 3,360,000	△ 3,783,610	423,610			
その他の活動による収入	積立資産取崩収入	210,000	209,110	890		
	退職給付引当資産取崩収入	210,000	209,110	890		
	拠点区分間繰入金収入	70,000	67,970	2,030		
	その他の活動収入計(7)	280,000	277,080	2,920		
	積立資産支出	10,590,000	11,109,820	△ 519,820		
	退職給付引当資産支出	1,120,000	1,109,820	10,180		
	保育所施設・設備整備積立資産支出	9,470,000	10,000,000	△ 530,000	将来の修繕の為積立を行う	
	拠点区分間繰入金支出	350,000	159,129	190,871		
その他の活動支出計(8)	10,940,000	11,268,949	△ 328,949			
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 10,660,000	△ 10,991,869	331,869			
予備費支出(10)						
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	231,162	△ 231,162			
前期末支払資金残高(12)	18,997,916	18,997,916	0			
当期末支払資金残高(11)+(12)	18,997,916	19,229,078	△ 231,162			